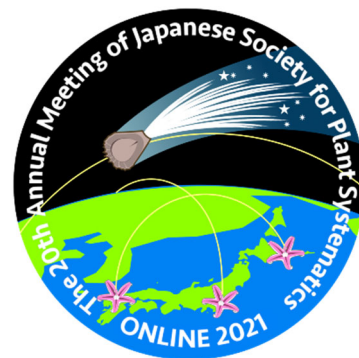


日本植物分類学会第 20 回大会 案内

2021 年 3 月 8 日（月）～10 日（水）

Zoom ウェビナーによるオンライン開催



【大会参加費】 無料

【参加申し込み】 今大会はオンライン開催のため、当日参加お申し込みはできません。必ず 3 月 7 日(日) 17:00 までに学会ホームページからご登録をお願いいたします。ただし、定員に達した時点で受付を終了しますので、お早めにお申し込みください。
※総会だけ参加の場合にも、大会参加申し込みが必要です。
なお、非会員の方は参加申し込みできません。

【発表形態】 今大会は口頭発表のみとなり、ポスター発表・公開講演会は
ありません。

【発表時間】 15 分(講演 12 分, 質疑 3 分)

【懇親会】 開催しません。休憩室を Zoom 内に設置予定ですので交流の
場としてご利用ください(各日 10:00～19:00)。

【問い合わせ先】

〒305- 0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

国立科学博物館植物研究部内

日本植物分類学会第 20 回大会実行委員会

E-mail: jsps20@e-jsps.com TEL: 029-853-8988

参加者・発表者の方へ

Zoom ウェビナーへの参加方法、ソフトウェアのインストールなどの事前準備の詳細については、参加・発表者に電子メールで随時お知らせします。

- 発表者、参加者ともに、最新版の zoom ソフトウェアへのアップデートをお願いします。最新版でない場合、一部の機能が制限される可能性があります。
- Zoom のソフトウェア(無料)は、Windows 版、Mac 版、Linux 版、iOS 版、Google Play 版などがあり、お持ちのコンピュータやスマートフォン、タブレットにインストールすることで参加可能です。
- ソフトウェアのインストールを行わずに Firefox や Chrome などの web ブラウザから直接参加することも可能ですが、インストールしたソフトウェアを使用した方がトラブルは少なくなるようです。

日本植物分類学会第 20 回大会 (オンライン)

口頭発表時間割詳細 (2021. 2. 26 版)

(*発表者、★発表賞エントリー、▼求職中)

3月8日(月)

8:30-8:35 大会会長挨拶

8:35-8:45 オンライン大会の参加方法説明

【座長 村上 哲明 8:45-10:00】

8:45-9:00 A-01★ 超苦鉄質土壌におけるアキノキリンソウの平行的な土壌適応に関わる Mg^{2+} 輸送体遺伝子 三木 綾乃* (京大院・人環)・堀江 健二 (旭川市北邦野草園)・瀬戸口 浩彰 (京大院・人環)・福島 慶太郎 (京大・生態研)・伊藤 元己 (東大院・総合文化)・石川 直子 (大阪市大・植物園)・廣田 峻 (東北大・農)・陶山 佳久 (同左)・内藤 健 (農研機構)・勝山 正則 (京府大院・生命環境)・阪口 翔太 (京大院・人環)

9:00-9:15 A-02★ 火山性強酸性土壌におけるヤマタヌキランの分布決定要因 -現地調査と栽培実験に基づく pH と Al^{3+} の影響評価- 長澤 耕樹* (京大院・人環)・福島 慶太郎 (京大・生態研)・瀬戸口 浩彰 (京大院・人環)・勝山 正則 (京府大院・生命環境)・阪口 翔太 (京大院・人環)

9:15-9:30 A-03★ 日本海側気候の変化が植物の集団動態に与えた影響: 多雪依存種 *チョウジギク* を用いた検証 増田 和俊* (京大・院・人環)・瀬戸口 浩彰 (同左)・長澤 耕樹 (同左)・廣田 峻 (東北大・院・農)・陶山 佳久 (同左)・沢 和浩 (天童市)・福本 繁 (ABC プロジェクト)・石原 正恵 (京大・フィールド研)・阿部 晴恵 (新潟大・農)・坪井 勇人 (白馬五竜高山植物園)・丹後 亜興 (隠岐郡)・森 小夜子 (東近江市)・阪口 翔太 (京大・院・人環)

9:30-9:45 A-04★ *ダイモンジソウ* の明暗集団における表現型可塑性と局所適応 孫田 佳奈* (京都大・院・人環)・後藤 栄治 (九州大・院・農)・阪口 翔太 (京都大・院・人環)・池田 啓 (岡山大・植物研)・瀬戸口 浩彰 (京都大・院・人環)

9:45-10:00 A-05★ ヤマノイモ属オニドコロに誘引される送粉昆虫相 工藤 葵* (京都大・農)・杉原 優 (京都大・農, 岩手生工研)・太田 敦士 (京都大・農)・寺内 良平 (京都大・農, 岩手生工研)

10:00-10:15 -----休憩-----

【座長 永益 英敏 10:15-11:45】

10:15-10:30 B-01 岡山県北部に分布する広義マムシグサを対象とした隠蔽種の探索 平松 勅悦 (岡山大・院・環境生命)・松本 哲也*▼ (同左)・柿嶋 聡 (科博・分子セ)・宮崎 祐子 (岡山大・院・環境生命)・末吉 昌宏 (森林総研)・廣部 宗 (岡山大・院・環境生命)

10:30-10:45 B-02★ ヒツジグサとエゾベニヒツジグサの分類学的再検討 内藤 芳香* (新潟大・院・自)・首藤 光太郎 (北海道大・総合博物館)・加藤 将 (新潟大・教育)・志賀 隆 (同左)

10:45-11:00 B-03★ 広義コイワザクラの花粉サイズおよび花粉形態による分類の検討 宮本 佳奈* (横国大・院・教育)・倉田 薫子 (同左)

11:00-11:15 B-04★ オオバナミツバフウロはミツバフウロの変種なのか? 倉田 正観*▼ (東京大・院・総合文化)・阪口 翔太 (京都大・院・人環)・廣田 峻 (東北大・農)・倉島 治 (科博・科学系博物館イノベーションセンター)・陶山 佳久 (東北大・農)・西田 佐知子 (名大・博)・伊藤 元己 (東京大・院・総合文化)

11:15-11:30 B-05★ 葉の斑紋出現パターンの解剖学的分類 後藤 良祐* (横国大・院・教育)・新田 梢 (麻布大・環境)・倉田 薫子 (横国大・教育)

11:30-11:45 B-06★ 西表島の植物相解明に向けて：全島調査により見えてきた多様性と分布の傾向 山本 武能* (琉球大・熱生研)・遠山 弘法 (国環研)・設楽 拓人 (東京農工大)・指村 奈穂子 (日本自然環境専門学校)・田金 秀一郎 (鹿児島大・博物館)・阿部 篤志 ((一財)沖縄美ら島財団)・米倉 浩司 (同左)・天野 正晴 (同左)・古本 良 (林育セ)・横田 昌嗣 (琉球大・理)・内貴章世 (琉球大・熱生研)

11:45-13:00 -----昼食-----

【座長 保坂 健太郎 13:00-14:30】

13:00-13:15 C-01★ Gall midges of Japanese yam (*Dioscorea*: Dioscoreaceae) Ayman Elsayed* ▼ (The Botanical Gardens, Graduate School of Science, The University of Tokyo)・Ko Mochizuki (同左)・Atsushi Kawakita (同左)

13:15-13:30 C-02★ Speciation along a latitudinal gradient: The origin of the Neotropical cycad sister pair *Dioon sonorensis*-*D. vovidesii* (Zamiaceae) Gutiérrez-Ortega José Said* ▼ (Chiba Univ. Dept. Biol.)・Molina-Freaner Francisco (Inst. Ecol. UNAM)・Martínez José F. (同左)・Pérez-Farrera Miguel Angel (UNICACH)・Vovides Andrew P. (INECOL A.C)・Hernández-López Antonio (ENES UNAM)・Tezuka Ayumi (Ryukoku Univ.)・Nagano Atsushi J. (同左)・Watano Yasuyuki (Chiba Univ. Dept. Biol.)・Takahashi Yuma (同左)・Murakami Masashi (同左)・Kajita Tadashi (Univ. Ryukyus, Iriomote Station)

13:30-13:45 C-03★ Parentage of hybrids in a disturbed population of *Betula ovalifolia* endangered in Japan and suggestions for conservation management Yuki Shiotani* (Graduate School of Environmental Science, Hokkaido University)・Tomoko Fukuda (Mie University)・Elena A. Marchuk (Botanical Garden-Institute・FEBRAS, Russia)・Pavel V. Krestov (同左)・Ekaterina A. Peterunenko (Independent Scientist, Vladivostok)・Svetlana N. Bondarchuk (Sikhote-Alin State Nature Biosphere Reserve, Russia)・Yoko Nishikawa (Hokkaido Research Organization)・Takashi Shimamura (同左)・Yoshiyasu Fujimura (Nippon Koei)・Koh Nakamura (Botanic Garden, Hokkaido University)

13:45-14:00 C-04★ 静岡県函南原生林のアカガシ-ブナ混生林で見られる外生菌根菌の分布推定 杉山 賢子* (京大・院・人環)・佐藤 博俊 (同左)

14:00-14:15 C-05 日本産キチチタケ (*Lactarius chrysothorus*, 担子菌門ベニタケ科)の隠蔽種の探索と宿主樹種の解明 岩切 彩夏 (都立大・牧野)・丸山 厚吉 (同左)・村上 哲明* (同左)・佐藤 博俊 (京都大・院・人間環境)

14:15-14:30 C-06★ 新規培養株を用いた接合藻類アオミドロ属及びシロゴニウム属の分子系統と形態比較 高野 智之* (神戸大・院・理)・野崎 久義 (東大・院・理)・坂山 英俊 (神戸大・院・理)

14:30-14:45 -----休憩-----

【座長 瀬戸口 浩彰 14:45-16:30】

14:45-15:00 D-01★ ミャンマー産地衣類ゲジゲジゴケ属(広義)の植物地理学的研究 杉元 美友* ▼ (茨城大・院・農)・大村 嘉人 (科博・植物)・田中 伸幸 (同左)・Mu Mu Aung (ミャンマーFRI)

15:00-15:15 D-02★ オキナグサの系統地理学研究 西藤 大朗* (熊本大・理・理)・陶山 佳久 (東北大・農)・松尾 歩 (同左)・池田 啓 (岡山大・植物研)・藤井 紀行 (熊本大・院・先端科学)・副島 顕子 (同左)

15:15-15:30 D-03★ ヤマアジサイ(広義)および近縁種ガクアジサイにおける遺伝的分化と分

布変遷 村上 将希* (東北大・院・生命)・上町 達也 (滋賀県立大・環境科学)・藤井 伸二 (人間環境大・人間環境)・伊東 拓朗 (東北大・植物園)・松尾 歩 (東北大・農)・陶山 佳久 (同左)・牧 雅之 (東北大・植物園)

15:30-15:45 D-04★ 分子系統地理学解析で見た襲速紀要素クサヤツデ、ヤハズアジサイの共通項と相違点 竹下 (村山) 香織* (熊本大・院・先端科学)・満行 知花 (高知大・理・生物)・松尾 歩 (東北大・農)・渡邊 幹男 (愛教大・生物)・岩崎 貴也 (神奈川大・理・生物)・陶山 佳久 (東北大・農)・藤井 紀行 (熊本大・院・先端科学)

15:45-16:00 D-05★ コショウ目の新旧大陸間移動 — 分岐年代推定から移動の要因を探る 小林 千浩* (京都大・院・理)・布施 静香 (同左)・Manop Poopath (タイ DNP・BKF)・Rachun Pooma (同左)・楊 永平 (中国科学院・昆明植研)・田村 実 (京都大・院・理)

16:00-16:15 D-06★ 満鮮要素オカオグルマの分布変遷過程の考察 坂場 友香* (熊大・院・自然科学)・陶山 佳久 (東北大・農)・松尾 歩 (同左)・藤井 紀行 (熊大・院・先端科学)・藤井 伸二 (人間環境大・環境科学)・副島 颯子 (熊大・院・先端科学)

16:15-16:30 -----休憩-----

【座長 梶田 忠 16:30-18:00】

16:30-16:45 E-01★ 日本産イラクサ属の分子データに基づく新分類群の発見と系統地理学的検討 浅川 彬* (東北大・院・生命)・保尊 大志 (同左)・村上 将希 (同左)・伊東 拓朗 (東北大・植物園)・松尾 歩 (東北大・農)・陶山 佳久 (同左)・藤井 伸二 (人間環境大・人間環境)・牧 雅之 (東北大・植物園)

16:45-17:00 E-02★ 東アジア産タマツリスゲ節の分子系統解析から見えてきた分類学的問題点 高橋 晃太郎* (京都大・院・理・植物)・布施 静香 (同左)・織田 二郎 (奈良県香芝市)・Jin Xiao-feng (Hangzhou Normal University)・矢野 興一 (岡山理大・生物地球)・田村 実 (京都大・院・理・植物)

17:00-17:15 E-03★ 日本産イバラモ属の分子系統解析一見過ごされてきた日本新産分類群についての検討一 軒原 開* (東北大・院・生命)・藤井 伸二 (人間環境大・人間環境)・伊東 拓朗 (東北大・植物園)・松尾 歩 (東北大・農)・陶山 佳久 (同左)・牧 雅之 (東北大・植物園)

17:15-17:30 E-04★ 葉緑体系統樹とMIG-seqデータに基づいてアサツキ類の分類学的再検討を試みる 伊藤 厳* (京都大・院・理・植物)・布施 静香 (同左)・高山 浩司 (同左)・Hyeok Jae Choi (Department of Biology & Chemistry, Changwon National University)・志賀 隆 (新潟大・教育)・林 一彦 (大阪学院大)・田村 実 (京都大・院・理・植物)

17:30-17:45 E-05★ 葉緑体全ゲノムを用いたシオン属における系統解析 高添 清登* (熊本大・院・自然科学)・伊藤 元己 (東京大・院・総合文化)・副島 颯子 (熊本大・院・先端科学)

17:45-18:00 E-06★ RAD-seq 解析より明らかとなった小笠原産トベラ属4種の系統関係と遺伝的特性 川喜多 遥菜* (京大・院・人環)・阪口 翔太 (同左)・高橋 大樹 (同左)・永野 惇 (龍谷大・農)・瀬戸口 浩彰 (京大・院・人環)

3月9日 (火)

【座長 鈴木 武 8:30-10:00】

8:30-8:45 F-01★ 北向谷原始林における攪乱と植生遷移 下城 翔* (熊本大・理・生物)・泉 佑樹 (一般財団法人九州環境管理協会)・副島 颯子 (熊本大・院・先端科学)

8:45-9:00 F-02★ 日本産ヤリテンツキ (カヤツリグサ科) の地理的遺伝構造の解明 田村 優希* (岡山理大・院・生物地球)・斎藤 由紀子 (琉球大・教育)・池田 博 (東大・博物

館)・鄭 京淑 (大韓民国・中源大)・任 炯卓 (大韓民国・全南大)・矢野 興一 (岡山理大・院・生物地球)

9:00-9:15 F-03★ The Open Fern Tree of Life: 常に最新の状態を保つ全シダ植物系統樹に向けて 新田 ジョエル*▼ (東大・院・理)・Eric Schuettpelz (スミソニアン)・岩崎 渉 (東大・院・理)

9:15-9:30 F-04★ モトマチハナワラビを含む日本産オオハナワラビ属の系統解析 石井 壮佑* (千葉大・院・理)・佐橋 紀男 (東邦大名誉教授)・綿野 泰行 (千葉大・院・理)

9:30-9:45 F-05★ ホソバコケシノブ種複合体の形態的・系統的多様性: 日本での事例研究 Tavares Vasques Diego*▼ (東京大学・総合文化)・海老原 淳 (科博・植物)・伊藤 元己 (東京大学・総合文化)

9:45-10:00 F-06★ 配偶体での生育が基本となるシダ植物? ~半世紀ぶりに奥秩父一帯で再発見されたイトシシラン(イノモトソウ科)~ 米岡 克啓* (都立大・牧野)・酒井 絵理佳 (同左)・岩切 彩夏 (同左)・片岡 利文 (同左)・堀 清鷹 (高知県・牧野植物園)・村上 哲明 (都立大・牧野)

10:00-10:15 -----休憩-----

【座長 綿野 泰行 10:15-11:45】

10:15-10:30 G-01 希少種ミカワコケシノブの胞子体生育地の近傍におけるコケシノブ科配偶体の生育状況 常木 静河* (愛教大・生物)・小野 笑実 (同左)・柿嶋 聡 (科博・分子セ)・村上 哲明 (都立大・牧野)・芹沢 俊介 (愛知みどりの会)

10:30-10:45 G-02 兵庫県全域からみた六甲山地のシダ植物の特徴 鈴木 武* (兵庫県大/兵庫県博)

10:45-11:00 G-03 スズムシソウ(ラン科)種子発芽時の菌種による共生プロセスの形態比較 堤 千絵* (科博・植物)・平山 裕美子 (同左)・加藤 雅啓 (同左)・遊川 知久 (同左)

11:00-11:15 G-04 恐竜の故郷から第3番目の性表現のボルボックス発見 野崎 久義* (東京大・理・生物)・Mahakham Wuttipong (コンケン大・理・生物)・Wirawan Heman (カラシン大・健康理学・理数)・松崎 令 (国立環境研・生物/筑波大・生命環境)・河地 正伸 (国立環境研・生物)

11:15-11:30 G-05 米国産氷雪性緑藻1株の種分類学的研究 松崎 令*▼ (筑波大・生命環境/国立環境研・生物)・大田 修平 (国立環境研・生物)・河地 正伸 (同左)・野崎 久義 (東京大・理・生物)・鈴木 石根 (筑波大・生命環境)

11:30-11:45 G-06 駒ヶ根市光前寺に生育する淡水産紅藻カワモズク科2種について 北山 太樹* (科博・植物)・小園 淳平 (自然研)・清末 幸久 (鳥取県博)・羽生田 岳昭 (神戸大・内海域セ)・鈴木 雅大 (同左)

11:45-13:00 -----昼食-----

13:00-14:15 総会

14:15-14:45 学会賞授与式・論文賞授与式

14:45-15:00 -----休憩-----

15:00-15:40 受賞講演 学会賞 田村 実 (京都大学大学院理学研究科)
「単子葉植物の系統分類を調べる」

15:40-16:20 受賞講演 学会賞 堀江 健二 (旭川市北邦野草園)
「北海道・蛇紋岩地帯の植物」

16:20-16:30 -----休憩-----

16:30-17:00 受賞講演 奨励賞 片山 なつ (千葉大学 大学院理学研究院)
「水生植物カワゴケソウ科の形態進化と多様化過程」

17:00-17:30 受賞講演 奨励賞 藤原 泰央 (中国科学院 西双版纳熱帯植物園)
「シダ植物における倍数体進化の研究と倍数性複合体の分類学的整理」

17:30-18:00 受賞講演 奨励賞(第19回) Gutiérrez-Ortega José Said (千葉大学)
「Revealing the evolutionary history of the Neotropical cycad genus *Dioon* (Zamiaceae)」

3月10日(水)

【座長 牧 雅之 8:30-10:00】

- 8:30-8:45 H-01 クマノザクラの自然交雑の可能性 勝木 俊雄* (森林総研・科学園)
8:45-9:00 H-02 クワガタソウ属3種における繁殖干渉のメカニズム 玉越 直子 (名古屋大・院・環境)・金岡 雅治 (名古屋大・院・理)・西田 佐知子* (名古屋大・博)
9:00-9:15 H-03 分子生態学的手法によって明らかになったカンアオイ属植物の繁殖生態 高橋 大樹* (京大・院・人環)・阪口 翔太 (同左)・寺峰 孜 (高知県高知市)・瀬戸口浩彰 (京大・院・人環)
9:15-9:30 H-04 オオカモメヅルにおける新しい Brood-site pollination 望月 昂* (東大・植物園)・Ayman K. Elsayed (同左)・川北 篤 (同左)
9:30-9:45 H-05 日本産被子植物に見られる異型花柱性 渡邊 謙太*▼ (沖縄高専)
9:45-10:00 H-06 さく葉標本に残された寄生バエの非破壊サンプリング法開発と分子同定 山下 由美* (科博・植物/福島大・院・共生システム理工)・辻田 有紀 (佐賀大・農)・長太 伸章 (科博・人類)・黒沢 高秀 (福島大・共生システム理工)・遊川 知久 (科博・植物)

10:00-10:15 -----休憩-----

【座長 藤井 紀行 10:15-11:45】

- 10:15-10:30 I-01 ミヨウガはどこからやってきた? 東アジア産ショウガ属植物の予備的な分子系統解析 高野温子* (兵庫県博)・Bo-mi Nam (KRIBB)・Shih Wen Chung (FRI Taiwan)・Chen-Kun Jiang (Peking Univ.)・Guang-Yuan Rao (同左)・Hartmut Hilger (Univ. Freie Berlin)・Theodor, C. H. Cole (同左)
10:30-10:45 I-02 極東地域におけるチシマイワブキ属 Rotundifoliae 節植物(ユキノシタ科)の遺伝構造 福田 知子* (三重大・教養)・石川 直子 (大市大・植物園)・チェルニャギナ O. A. (太平洋地理学研)・バルカロフ V. Yu. (極東多様性センター)・タラン A. A. (サハリン植物園)・ヤクーボフ V. V. (極東多様性センター)・マルチュク E. A. (ウラジオストク植物園)・リンニク E. V. (国後自然保護区)・玉木 一郎 (岐阜森林アカデミー)
10:45-11:00 I-03 南方起源海流散布植物ハマボウの集団遺伝構造と種子散布能力 山崎 由理* (京大・院・理)・Marina Cho (成均館大)・Ji Young Yang (慶北大)・高山 浩司 (京大・院・理)
11:00-11:15 I-04 鹿児島県植物分布図集の作成 鈴木 英治* (鹿大・島嶼研)・丸野 勝敏 (同左)・田金 秀一郎 (同左)・久保 紘史郎 (鹿児島県立博物館)・平城 達哉 (奄美博物館)
11:15-11:30 I-05 奄美群島の常緑広葉樹における植物群集構造と多様性解析 遠山 弘法*▼ (国環研)・田金 秀一郎 (鹿大)・相場 慎一郎 (北大)・鶴川 信 (鹿大)・鈴木 英治 (同左)・山崎 海都 (鹿大)・竹内 やよい (国環研)・角谷 拓 (同左)
11:30-11:45 I-06 韓国における植物遺伝資源へのアクセスの最新情報と関連政策 Chan-Ho PARK* (GRIC NIBR)

11:45-13:00 -----昼食-----

【座長 田村 実 13:00-14:30】

- 13:00-13:15 J-01 コケ植物セン類ホンモンジゴケのオルガネラゲノム構造と系統的位置 井上 侑哉*▼ (広島大・院・統合生命, 服部植物研究所)・中原・坪田 美保 (千葉中央博・共同研究員)・坪田 博美 (広島大・院・統合生命)

- 13:15-13:30 J-02 邦産キイチゴ属の分子系統 菊地 賢* (森林総研北支)・三村 真紀子 (岡山大・理)・鈴木 和次郎 (只見町)
- 13:30-13:45 J-03 網羅的タクソンサンプリングに基づく分子系統解析から見てきた日本産テンナンショウ属マムシグサ節の多様性と分類学的課題 柿嶋 聡* (科博・分子セ)・松本 哲也 (岡山大・院・環境生命)・大野 順一 (静岡県)・星山 耕一 (同左)・大西 憲太郎 (愛媛県)・早瀬 裕也 (富山県中央植物園)・末次 健司 (神戸大・院・理・生物)・伊東 拓朗 (東北大・植物園)・常木 静河 (愛教大・生物)・永野 惇 (龍谷大学・農)・小林 禧樹 (兵庫県植物誌研究会)・芹沢 俊介 (愛知みどりの会)・邑田 仁 (東大・院・理・植物園)・奥山 雄大 (科博・植物園)
- 13:45-14:00 J-04 ミャンマー新産の *Hirsutiarum* 属 (サトイモ科) の分類 邑田 仁* (東大・理・植物園)・大井・東馬 哲雄 (岡山理科大)・田中 伸幸 (科博・植物)
- 14:00-14:15 J-05 西南日本・韓国南部から発見されたツツジ属コメツツジ類の新種とその新変種 渡辺 洋一* (千葉大・院・園芸)・南谷 忠志 (宮崎県)・Sang-Hun Oh (Daejeon University)・永野 惇 (龍谷大・農)・阿部 晴恵 (新潟大・農)・遊川 知久 (科博・植物)
- 14:15-14:30 J-06 東京大学植物標本室所蔵のイネ科タケ亜科 (ササ属 *Sasa*) タイプ標本目録からみえること 支倉 千賀子* (東京農大・農・植物園)・池田 博 (東大・東大総合研究博)
- 14:30-14:45 -----休憩-----
- 【座長 渡邊 幹男 14:45-16:30】
- 14:45-15:00 K-01 日本に侵入した特定外来生物オオバナミズキンバイのクローン構造について 稗田 真也* (豊橋市自然史博)・渡部 俊太郎 (鹿児島大・理)・小崎 和樹 (滋賀県大・院・環境)・原田 英美子 (滋賀県大・環境)・野間 直彦 (同左)
- 15:00-15:15 K-02 山陰地方における外来植物オニハマダイコンの分布と生育環境 高木 香里 (島根大・生物資源)・須貝 杏子* (島根大・農生命系)
- 15:15-15:30 K-03 キク科の侵略的外来種 *Praxelis clematidea* (Hierom. ex Kuntze) R.M.King & H.Rob. (キク科) 八重山諸島に侵入 米倉 浩司* (沖縄美ら島・植物)・内貴 章世 (琉大・熱生研)
- 15:30-15:45 K-04 キク科植物における有機栄養分移行経路の実態解明 吉田 祥太* (茨城大・院・理工・生物)・遠藤 泰彦 (同左)
- 15:45-16:00 K-05 新潟県上越・中越地方の低地を中心に分布するキオン (キク科) の早咲き集団 首藤 光太郎* (北大・総合博物館)・矢野 興一 (岡山理大・生物地球)・菊地 波輝 (都立大・院・理)・志賀 隆 (新潟大・教育)
- 16:00-16:15 K-06 奈良公園における矮化オオバコの分化とその環境応答性 石川直子*▼ (大阪市大・植物園)・高橋大樹 (京大院・人環)・阪口翔太 (同左)・伊藤元己 (東大院・総合文化)
- 16:15-16:30 K-07 アキノキリンソウの平行的な溪流適応における形質の収斂と分化 阪口 翔太* (京大・院・人環)・阿部 篤志 (沖縄美ら島財団)・長澤 耕樹 (京大・院・人環)・高橋 大樹 (同左)・瀬戸口 浩彰 (同左)・牧 雅之 (東北大・院・生命科学)・喜屋武 隆太 (同左)・西野 貴子 (大阪府大・院・理)・石川 直子 (大阪市大・植物園)・廣田 峻 (東北大・院・農)・陶山 佳久 (同左)・伊藤 元己 (東大・院・総合文化)
- 16:30-17:00 大会発表賞 授与式